

令和 年 月 日

## 水道直結式スプリンクラー設備設置事前協議書

和光市水道事業  
和光市長 様

(申請者)

住所

氏名

印

TEL

下記の建物について水道直結式スプリンクラー設備の設置を行いたいので、事前協議を申請します。

工事場所		
建築物名称		
給水方式	<input type="checkbox"/> 直結直圧( 階～ 階) <input type="checkbox"/> 直結増圧( 階～ 階)	
建築物の概要	建築物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既設 [ <input type="checkbox"/> 木造・ <input type="checkbox"/> コンクリート造・ <input type="checkbox"/> その他( )]
	給水装置	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 既設
	工事着工予定日	令和 年 月
	給水開始予定日	令和 年 月
	建物階高	階
	給水階高	階
	建物用途	<input type="checkbox"/> 小規模社会福祉施設等(延床面積 :m <sup>2</sup> ) <input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 店舗併用住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅事務所併用 <input type="checkbox"/> その他
計画消火水量 (瞬時最大流量)	<input type="checkbox"/> 小規模社会福祉施設等 <input type="checkbox"/> 60 ℓ/min、 <input type="checkbox"/> 120 ℓ/min <input type="checkbox"/> 住宅用 ℓ/min	
消火用設備	<input type="checkbox"/> 湿式 <input type="checkbox"/> 乾式	
分岐口径	配水管口径 mm×分岐管口径 mm	
ポンプ型式	メーカー名 、型式名	
ポンプ仕様	ポンプロ径 mm 、 最大給水量 ℓ/min	
配水管埋設道路 給水地計画標高	給水地計画標高と配水管埋設道路標高の高低差 給水地計画標高(m)－配水管埋設道路標高(m)＝ m	
建築高	建築高さ m 、 最高水栓(ヘッダー)高さ m(給水地計画標高から)	
指定給水装置	住所 名称	
工事事業者	担当者氏名 TEL	
添付書類	位置図(付近見取図)、建築物の平面図、立体図、水理計算書、水圧測定結果	

(協議書裏面)

### 水道直結式スプリンクラー設備設置の留意事項

- 1 水道連結式スプリンクラー設備の設計は、消防法令に規定された消防設備士の指導の下に指定給水装置工事事業者に委任してください。また、事前に所管消防署等と協議してください。
- 2 災害・その他正当な理由（制限給水時、配水管事故時、水道施設の工事等）によって、一時的な断水や水圧低下などにより、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない場合があります。
- 3 水道直結式スプリンクラー設備の、火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じ無いよう、日常の保守点検及び修理等の維持管理に努めてください。
- 4 水道直結式スプリンクラー設備の設置に起因して、逆流または漏水が発生し、水道事業者若しくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償願います。
- 5 水道直結式スプリンクラー設備が設置された部屋を賃貸する場合は、本設備は条件付きであることを賃借人に熟知させてください。
- 6 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲渡人に継承して、新所有者より水道事業者へ所有者の変更届及び承諾書を提出させてください。
- 7 水道連結式スプリンクラー設備を介して連結している給水栓等から通水状態に異常があった場合は、指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、処置してください。
- 8 水道連結式スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示し、関係者に周知してください。
- 9 水道連結式スプリンクラー設備は消防法令品であるとともに、給水装置の構造及び材質の基準に適合する構造としてください。
- 10 増圧方式の場合の保守管理者との契約書（写）を提出してください。  
（申込時点で未契約の場合は、契約後に提出してください。）
- 11 水道直結式スプリンクラー設備を貯水槽方式で使用する場合は、貯水槽より下流側の水質については設置者の管理範囲となるため、適切な管理（水質検査、点検、清掃など）に努めてください。

令和 年 月 日

## 水道直結式スプリンクラー設備設置条件承諾書

和光市水道事業

和光市長 様

所有者 住所

氏名

印

水道直結式スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記の条件を承諾し適正に管理することを承諾します。

### 記

- 1 水道連結式スプリンクラー設備の設計は、消防法令に規定された消防設備士の指導の下に指定給水装置工事事業者が施工いたします。また、事前に所管消防署等と協議いたします。
- 2 災害・その他正当な理由（制限給水時、配水管事故時、水道施設の工事等）によって、一時的な断水や水圧低下などにより、水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じても、水道事業者は一切迷惑をかけません。
- 3 水道直結式スプリンクラー設備の、火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じても、水道事業者は一切迷惑をかけません。また、設備の非作動等が生じることの無いよう、日常の保守点検及び修理等の維持管理に努めます。
- 4 水道直結式スプリンクラー設備の設置に起因して、逆流または漏水が発生し、水道事業者若しくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償いたします。
- 5 水道直結式スプリンクラー設備が設置された部屋を賃貸する場合は、本設備は条件付きであることを賃借人に熟知させます。
- 6 本設備の所有者を変更するときは、上記事項について譲渡人に継承するとともに、新所有者より水道事業者へ所有者の変更届及び承諾書を提出させます。
- 7 水道連結式スプリンクラー設備を介して連結している給水栓等から通水状態に異常があった場合は、指定給水装置工事事業者に連絡するとともに、当方にて処置いたします。
- 8 水道連結式スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示し、関係者に周知いたします。
- 9 水道連結式スプリンクラー設備は消防法令品であるとともに、給水装置の構造及び材質の基準に適合する構造であることとします。
- 10 増圧方式の場合の保守管理者との契約書（写）を提出します。  
（申込時点で未契約の場合は、契約後に提出します。）
- 11 水道直結式スプリンクラー設備を貯水槽方式で使用する場合は、貯水槽より下流側について、適切な管理（水質検査、点検、清掃など）に努めます。